

9:30 ~ 10:00

一生勉強、一生青春
- 教育ある人(一生勉強し続ける人)になろう -

開倫塾
塾長 林 明夫

1. はじめに - 何のために勉強するのか -

(1) 「よく生きる」ため

「人生の成功」のため

「正常に機能する社会をつくる」ため

人様のお役に立とう

(2) この講座の目標

図書館の本を読む

- 読書により^{しりよぶか}思慮深さを身につけよう -

- 本は6回読もう -

新聞をじっくり読む

- 新聞をじっくり読み、自分で考える力、^{ひはんでき しこう のうりよく}批判的思考能力を身につけよう -

2. 勉強の仕方を身につけよう

(1) 「うんなるほど」と「よくわかる」……「理解」

相手(先生)の言うことをわかるまでよく聞く。

わからない^{こく}語句、ことばは^{じしよ}辞書などでわかるまで調べる。

大切なことはメモ(ノート)をよくとる。

(2) 「うんなるほど」と「よくわかったこと」を身につける

声を出してよく読む 「音読練習」

書き取り練習をする 「書き取り練習」

同じ計算や問題をくりかえしやってみる 「計算・問題練習」

「練習は不可能を可能にする」

(3) 実際の生活で使ってみる

(4) ^{しつけ} 躰

美しい立居振舞い^{たちいふるま}(服装第一)

敬語表現を含む言葉遣い(ていねいな言葉遣い)

3. おわりに

(1) 一生勉強、一生青春

(2) 教育ある人とは一生勉強し続ける人

(3) いつまでも若々しく生きる

(4) ブルドック魂(食いついたら離すな)

(5) 健康第一(身体の健康、心の健康)

以上